給与支払報告書（個人別明細書）の記入例

＊＊ 給与支払報告書（個人別明細書）

白色事業専従者の場合は「白専」、
青色事業専従者の場合は「青専」と記入してください。
※仕切り紙に専従者の記載があってもこちらに表示が
ないと専従者とはなりません。

整理番号：000-00000015

支払を受ける者
住所：伊勢市岩渕＊＊＊番＊＊号
（役職名）：課長
氏名：（フリガナ）イセ　タロウ　／　伊勢　太郎

種別	支払金額	給与所得控除後の金額（調整控除後）	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給料・賞与	6,700,000円	4,930,000円	4,770,000円	0円

（源泉）控除対象配偶者	老人	配偶者（特別）控除の額	控除対象扶養親族等の数（配偶者を除く。）								16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）			非居住者である親族の数
			特定		老人		その他		特親			特別		その他	
有	従有			従	内	従		従		従			内			
○		380,000円	1人		1人	1人	1人		1人		1人	1人	1人		人

特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
610,000円	内 600,000円	120,000円	50,000円	8,000円

（摘要）
前職：有限会社　伊勢　伊勢市岩渕口丁目＊＊番＊＊号　令和＊＊年3月31日退職
支払金額：1,200,000円　社会保険料100,000円　源泉徴収税額：9,000円
（退職所得）伊勢　花子（妻）　伊勢　花子（同配）

日〇租税条約第〇〇条該当

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	旧生命保険料の金額	介護医療保険料の金額	新個人年金保険料の金額	旧個人年金保険料の金額
	円	100,000円	100,000円	円	100,000円

住宅借入金等特別控除の額の内訳									
住宅借入金等特別控除適用数	1	居住開始年月日（1回目）	＊＊年	＊＊月	＊＊日	住宅借入金等特別控除区分（1回目）	住	住宅借入金等年末残高（1回目）	10,000,000円
住宅借入金等特別控除可能額	100,000円	居住開始年月日（2回目）	年	月	日	住宅借入金等特別控除区分（2回目）		住宅借入金等年末残高（2回目）	円

（源泉・特別）控除対象配偶者			配偶者の合計所得	国民年金保険料等の金額	旧長期損害保険料の金額
（フリガナ）イセ　ハナコ	区分		100,000円	円	円
氏名：伊勢　花子					
個人番号：0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 3				基礎控除の額 670,000円	所得金額調整控除額 円

控除対象扶養親族等			区分	16歳未満の扶養親族			区分	5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号
1	（フリガナ）イセ　イチロウ	氏名：伊勢　一郎		1	（フリガナ）イセ　シロウ	氏名：伊勢　四郎		
	個人番号：0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 4				個人番号			
2	（フリガナ）イセ　ジロウ	氏名：伊勢　二郎						
	個人番号：0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 5							
3	（フリガナ）イセ　サブロウ	氏名：伊勢　三郎						
	個人番号：0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 6							
4	（フリガナ）イセ　フタミ	氏名：伊勢　二見						
	個人番号：1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2							

同一年内に就職と退職の両方がある場合は注意！！
最終の異動状況で判断してください。
例：★年内に、就職したが、その後、退職した場合
→退職のみに〇、退職日を記入。
★年内に、退職したが、その後、復職・再雇用した場合
→記入不要。
★年内に、就職したが、退職し、その後、復職・再雇用した場合
→就職のみに〇、復職・再雇用日を記入。

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者 特別	本人が障害者 その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職 就職	中途就・退職 退職	中途就・退職 年	中途就・退職 月	中途就・退職 日	受給者生年月日 元号	年	月	日
				○						○		＊＊	4	1	昭和	48	10	9

支払者		
個人番号又は法人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 9 8 7 6	（右詰めで記載してください。）
住所（居所）又は所在地	伊勢市岩渕〇丁目＊＊番＊＊号	
氏名又は名称		（電話）0596-21-＊＊＊＊

従たる給与に該当する場合は、**必ず乙欄に〇印**を記入してください。

※該当の場合は、必ずご記入ください（詳細は市ホームページをご参照ください ※「伊勢市 税金 申請書」で検索）。

※上記は一般的な記入例です。詳しい記入方法については国税庁が発行する

「令和８年分　給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」

をご覧ください（下記ホームページ参照）。

国税庁ホームページ内
ホーム / 刊行物等 / パンフレット・手引 / 法定調書関係
令和8年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引（令和8年9月）
【項目】 第2章　給与所得の源泉徴収票（給与支払報告書）【ページ】 3から18